

美乃坂本駅周辺バリアフリー基本構想【概要版】

美乃坂本駅周辺バリアフリー基本構想について

わが国では今後総人口が減少していく中でも高齢化率は増加していくと想定されています。美乃坂本駅周辺においても高齢化が進展しており、今後更なるバリアフリー化が求められる状況となることが想定されます。またリニア岐阜県駅の設置や駅周辺のアクセス道路、駅前広場を含む面的な整備が予定されており、「岐阜県の東の玄関口」として美乃坂本駅周辺のバリアフリー化を面的・一体的に推進するため、美乃坂本駅周辺バリアフリー基本構想を作成しました。



バリアフリー基本構想の目標年次

美乃坂本駅周辺バリアフリー基本構想は、作成年度である2023年度（令和5年度）から10年後の2033年度（令和15年度）を目標年次に設定します。

重点整備地区における移動等円滑化の基本方針

既存施設のバリアフリー化とともに美乃坂本駅周辺の新たな整備を含めた一体的な移動等円滑化を推進するため、基本方針を定めます。

基本方針① 地域住民が安全・安心に活動できるバリアフリー化の推進

基本方針② 美乃坂本駅周辺の新たな整備を含めた一体的なバリアフリー化の推進

基本方針③ 心のバリアフリー化の推進

重点整備地区における利用者への配慮事項

リニア開業後の交流人口の増加や美乃坂本駅周辺を中心とした新たなまちづくりを見据え、障がい者、認知症の方、妊産婦、外国人等誰もが安心安全に利用できるようにするため、配慮事項を定め、今後整備される施設を含む不特定多数が利用する施設の施設管理者は留意するものとします。

配慮事項① 情報提供に関してデザインや掲示方法に配慮します

配慮事項② 施設から外への急な飛び出しがないように配慮します

配慮事項③ 施設内の案内は誰もが直感的にわかるように配慮します

基本構想の進行管理

美乃坂本駅周辺ではリニア岐阜県駅等の整備が予定されており、近い将来、当地区を取り巻く社会環境は大きく変化することが想定されます。そのため、基本構想作成後は特定事業の進捗を確認・評価するとともに、美乃坂本駅周辺の新たな整備を踏まえ、必要に応じた見直しを実施し、継続的な取り組みを行っていきます。

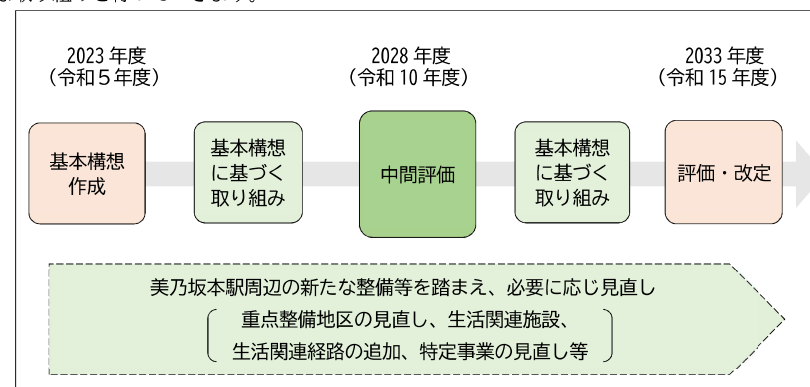
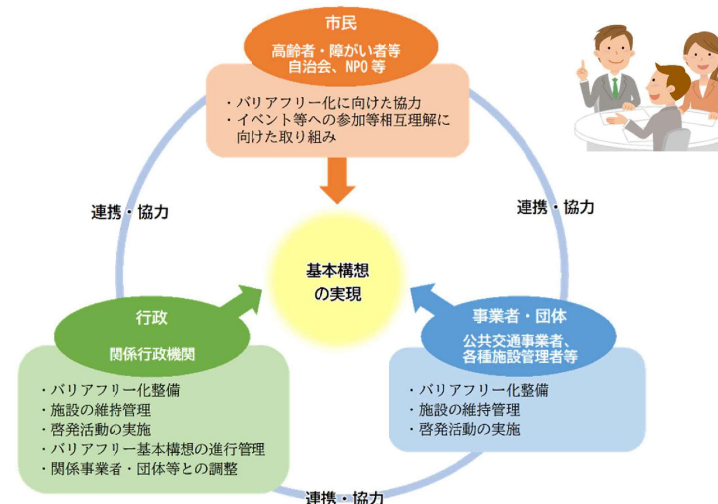


図 基本構想の進行管理イメージ

基本構想の実現に向けた役割

基本構想の実現に向けては、バリアフリーに関するハード対策とソフト対策によるバリアフリー化を推進するため、行政・市民・事業者、団体等がそれぞれの役割を担いながら連携していきます。



重点整備地区及び 生活関連施設経路の設定

重点整備地区の設定

- ・美乃坂本駅周辺は、南北方向は高低差の大きい地形状況となっていることや、高齢者、障がい者等の徒歩圏を考慮し、移動等円滑化のための事業実施が特に必要であると認められる地区を「重点整備地区」に設定しました。
- ・なお、将来的なりニアのまちづくりを見据え、リニア岐阜県駅整備及び土地区画整理事業等を考慮した一体的な区域を設定しています。



生活関連施設の設定

- ・不特定多数の人が利用する施設を「生活関連施設」に設定します。
- ・日常生活又は社会生活において高齢者、障がい者等の利用が想定される旅客施設、官公庁施設、福祉施設、病院、文化、商業等の施設です。



生活関連経路の設定

- ・生活関連施設間を結ぶ主な経路を生活関連経路として設定します。



特定事業等の概要（公共交通特定事業、道路特定事業、交通安全特定事業、教育啓発特定事業、その他の事業）

道路特定事業

- ◎市道坂本 81 号線、県道苗木恵那線、県道美濃坂本停車場線
- ・歩道部の路面の修繕による段差、デコボコの解消
- ・水路合流部の開口部の解消
- ・側溝又は側溝蓋の取替等による段差、ガタツキの解消
- ・グレーチング蓋の取替(滑り止め、細目化)



交通安全特定事業

- ◎市道坂本 81 号線、県道苗木恵那線、県道美濃坂本停車場線
- ・違法駐車行為の防止についての広報活動及び啓発活動を実施



公共交通特定事業

- ◎美乃坂本駅
- ・駅舎内に可変式情報表示装置を設置
- ・階段の両側に手すりを設置
- ・階段の踏面を滑りにくい仕上げに改修
- ・エレベーターを設置（駅舎出入口～ホーム間）
- ・高齢者障がい者等用便房（バリアフリースイレ）に改築



美乃坂本駅の自由通路の整備、橋上駅舎イメージ

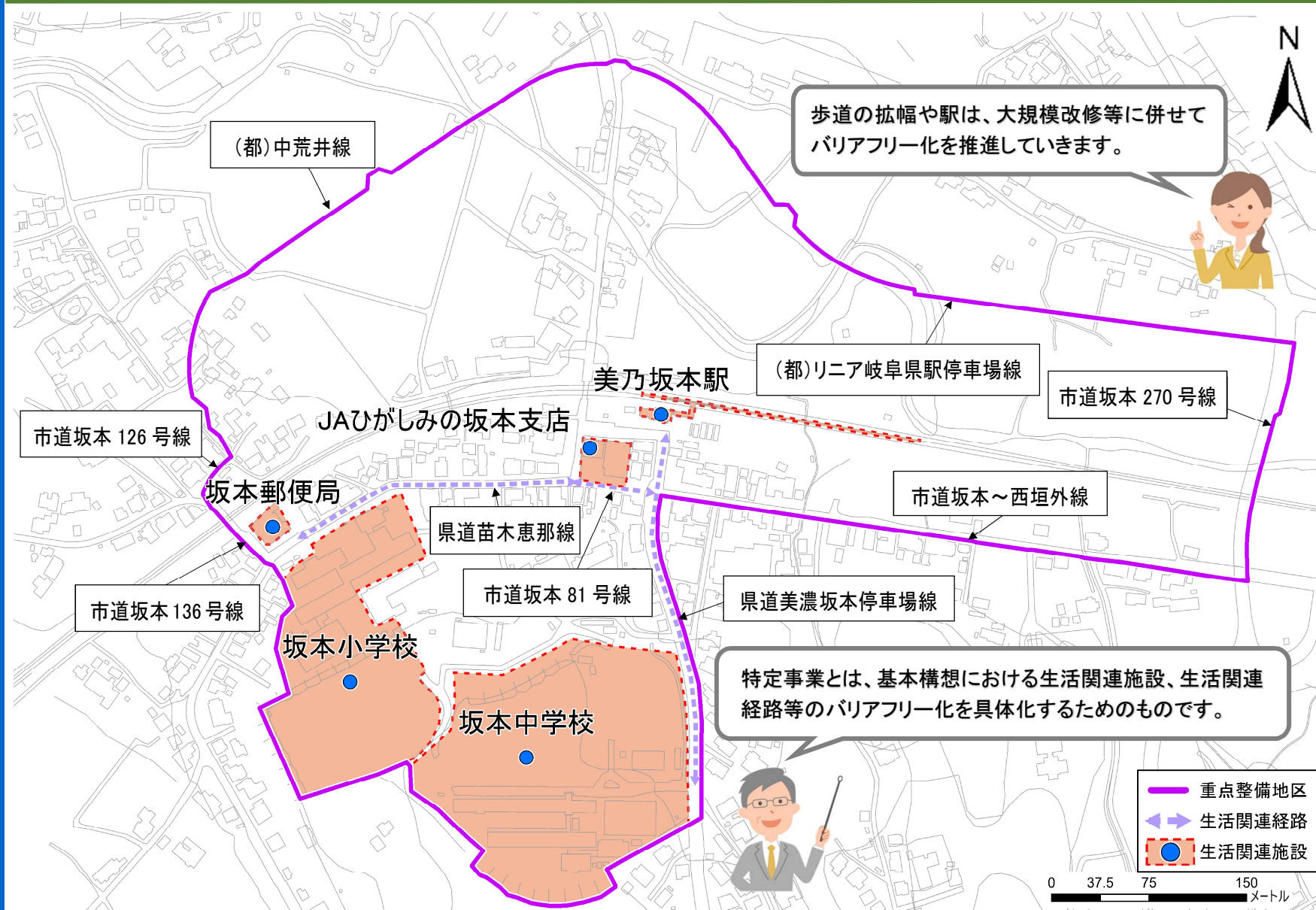
教育啓発特定事業

- ◎教育活動
- ・共生社会の大切さを周知できるよう道徳的教育と人権教育の充実 等
- ◎啓発活動
- ・障がいのある人に関するマークの普及等



その他の事業

- ◎美乃坂本駅
- ・駅舎出入口の舗装のひび割れ等を補修
- ・視覚障害者誘導用ブロックの補修
- ◎生活関連施設
- ・わかりやすい案内看板の設置（ふりがなの併記や多言語化、イラスト、ピクトグラム、触知案内板等）
- ◎車両
- ・バスやタクシー等の車両更新時に、バリアフリー車両の導入を優先的に実施
- ◎生活関連経路
- ・車道の路面の修繕等適切な維持管理
- ・白線の補修
- ・道路標識の取替等
- ・横断歩道付近のカラー舗装の整備
- ・破損等した防護柵の補修、取替
- ・ラバーポールの反射板の貼り直し



※特定事業の実施時期、実施主体等の詳細は基本構想本編でご確認ください。